

ヨコモ ドリフトシングル Round 13 & DRIFT DANCE 15th

エントリー・スポーツ・RWDエキスパート・RWD D1クラス・DRIFT DANCE

《 開催要項 1/3 》

2024.03.12

開催日 2024年4月21日(日曜日)

開催場所 つくばラジコンアリーナ 全天候型ドリフトグランプリコース ※雨天でも行います。

〒305-0861 茨城県つくば市谷田部 4385-2 TEL: 029-836-0914

※全4クラスのうち、自己申告によりエントリークラス、スポーツクラス、RWD エキスパートクラス、RWD D1 クラスのクラス分けを行います。(参加可能なクラスは1クラスまでとなります)

●**エントリークラス** / サーキット走行が初めての方やドリフト初心者向けクラス。(RWD、AWDのどちらでもOK) 優勝者は、次回ラウンドよりスポーツクラスに昇格となります。

●**スポーツクラス** / ドリフトの操作に慣れてきた方向けのクラス。(RWD、AWDのどちらでもOK) 優勝者は次回ラウンドよりエキスパートクラスに昇格となります。

開催クラス

●**RWD エキスパートクラス** / ドリフトに自信がある方向けのクラス。(ただし参加人数が8名以下の場合は、D1ドライバーとして認定されるのは1名となります。)

●**RWD D1クラス** / ヨコモ認定者のみが参加できるクラス。決勝は8名もしくは16名による追走トーナメント方式で行います。RWD D1クラス認定者の選出は、RWD エキスパートクラスの上位3名となります。認定者は、RWD 認定リストにて確認できます。RWD D1クラスのみ年間シリーズ戦と致します。

2024年シリーズ戦の有効ラウンドは2月・4月・6月・8月・10月・12月ラウンドの計6戦となります。

(※認定ドライバー以外のRWD D1クラスに参加権利について: メーカー推奨あり)

過去のRCDC All Japan E-Drift Championship / RWDクラスにてTOP4に入られた事のある方が対象となります。

●**DRIFT DANCE** / 各チーム3名による団体走行により、ドリフトの角度(10点)、壁からの距離(10点)、シンクロ率(10点)、エンタメポイント(20点)の合計50点満点で採点。

審査員

審査委員長: 芹澤 勇久 ゲスト審査員: 星宮 了・山田 実 の3名で審査を行う。

●**エントリー、スポーツクラス (AWD 又は RWD)**

- シャーシ: メーカー各社の車両 参加可能。
- モーター: メーカー各社のブラシモーター・ブラシレスモーター 10.5T以上のターン数。
- 全備重量 (RWDクラスのみ): 1100g以下 (リヤタイヤ部での計測時)。

●**RWD エキスパート、RWD D1クラス**

- シャーシ: メーカー各社の車両 参加可能。駆動システムはリヤ駆動の2駆のみ。
- モーター: ターン数規制なし。
- ESC: 規制なし。
- 全備重量 (RWDクラスのみ): 1100g以下 (リヤタイヤ部での計測時)。

●**ドリフトシングルで共通の車両規定**

- ボディ (本体) メーカー各社 1/10 サイズドリフト用 (実車ドリフトカーのイメージに沿ったものを推奨) (トレーラーヘッドなどは使用不可)。(本体以外) ウイング側面の翼端板 (サイドダム) の大きさは片側に付き、縦4cm×横4cm以下に収まっていること。またボディ最後部より後ろ2.5cm以上に、ウイングの一部でもはみ出してはならない。
- シャーシ: 全長49cm以下 (ボディ含む)、幅23cm以下、高さ15cm以下 (車両は全備静止状態で測定、ウイング/翼端板含む)、ホイールベースは28.5cm以下。
- タイヤ: リヤタイヤのみ当日支給の指定コントロールタイヤ (ZR-DRPA ドリフト コンペティション タイヤ (P タイル路面用) を使用。フロントタイヤはヨコモ製 ZR-DRPA ドリフト コンペティション タイヤ (P タイル路面用) であればOK。(例: 中古タイヤでも使用可) 各クラス大会当日1人1セット (P タイル路面用 / レーザー刻印入りタイヤ4個) 支給。ヨコモ製 ZR-DRPA ドリフト コンペティション タイヤ (P タイル路面用 / レーザー刻印入り)。指定コントロールタイヤの追加購入はアリーナショップで購入可能 (購入数制限なし)。改造や加工は不可。支給タイヤのレーザー刻印は外側から見えるように組み込む事。(刻印を内側にしている組込みは禁止)
- ホイール: 各社 1/10 サイズのドリフト用 26mm 幅のホイール各種 (塗装可能)。改造や加工は不可 (ディッシュホイールは使用不可。禁止事項の例) ホイールの幅を狭める加工。スポークを切除する。切れ込みを入れてしならせて使用する。など
- バッテリー: メーカー各社使用可能。バッテリー搭載位置に関して、フロントアクスル軸とリヤアクスル軸の間にある事。
- その他: ジャイロの使用を全てのクラスで認めます。(メーカー問わず)

●**その他**

- その他、イベントの運営に支障をきたすような行為があった場合は、走行をご遠慮していただく場合がございます。
- 当日、ドリフトスポーツコースで11:00~12:00にヨコモドリフトチャレンジ認定会も行います。

車両規定

【ドリフトシングル】

車両規定

【DRIFT DANCE】

●**DRIFT DANCEの車両規定**

- シャーシ: 1/10サイズRWDドリフトカー
- タイヤ: 市販の1/10サイズドリフト用樹脂製タイヤ (路面を傷めない材質・形状のもの)
- ボディ: 1/10サイズドリフト用 (実車ドリフトカーのイメージに沿ったものを推奨)

開催要項 2/3へ続く

ヨコモ ドリフトシングル Round 13 & DRIFT DANCE 15th

エントリー・スポーツ・RWDエキスパート・RWD D1クラス・DRIFT DANCE

《 開催要項 2/3 》

2024.03.12

競技規定

●各クラスの審査基準

【エントリークラス、スポーツクラス】

予選・決勝ともにルーレット審査。各クラス指定のクリップをドリフトで通過する。

【RWD エキスパート クラス & RWD D1 クラス】

DJS（ドリフトジャッジシステム）を使用した単走審査時における採点方式及び 追走審査時（D1 クラス）時における勝敗決定について

■単走審査時における採点方式

※「RWD エキスパートクラス」「RWD D1 クラス」のみで単走審査時に DJS を使用。「エントリークラス」「スポーツクラス」DJS 審査の対象外となります。

●ドリフトジャッジシステム（DJS）

【DJS とは】

（クリップボックスで壁から 10cm の距離のポイントを通過すると、青ランプから緑ランプに変わるシステム）

操縦者やコース外で観ている誰でも、その場で DJS のポイントを通過して成功するとランプが変わるのでドリフトイベントが盛り上がりヨコモドリフトイベントならではのシステムです。

【単走審査基準】

- ①壁からの距離：クリップボックスに 10 cm 間隔に 3 本線を引く（加点方式）
- ②角度：クリップボックスに基準の角度線を設ける（減点方式）
- ③先振りポイント：ドリフトするポイントを線でマーク（減点方式）
- ④ライン：指定ラインを設定（減点方式）
- ⑤パッション：迫力、速度、パッションなど総合要素にて判定（加点方式）

・上記の 5 つのポイントを審査する。

②～④の審査エリア内におけるドリフト時のアクシデント（アンダーステア、ドリフトの戻り、ふらつき、失速、流されなども減点対象となります）

< DJS を使用した審査 >

- ①壁からの距離（壁から車体後端までの距離を判定。）
- ・DJS のランプが緑点灯の場合、1 か所につき 2 点を加点
 - ・DJS のセクションが 5 か所ある場合、合計で最大 10 点の加点
 - ・ドリフト走行が継続されていない場合やクラッシュ判定の場合は DJS ランプが点灯していても加算は行われない。
 - ・壁からの設定距離は主催者側にて任意の距離にて設定

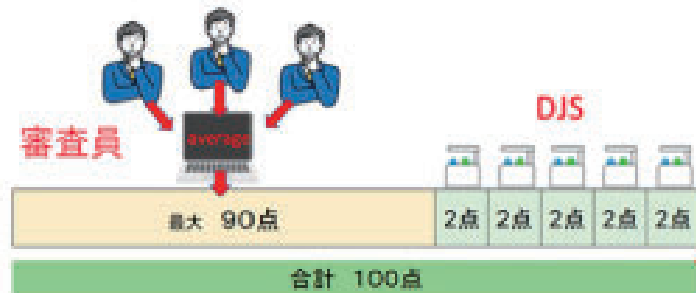
< 審査員（人）の審査項目 >

- ②角度（クリップボックス内に基準の角度線を設け車体の角度を判定）
- ③先振りポイント（ドリフトを開始する振り出しポイントをコース上にマークし判定）
- ④走行ライン（設定された走行ラインと比較し判定）
- ⑤パッション（各審査員の主観による迫力、速度、パッションなど総合要素にて判定）

以上、総合で最大 90 点とし、上記項目ごとの加減点による採点が行われる。

< DJS 審査 及び 人審査 の点数配分 >

- ・DJS 最大 10 点 ・審査員 最大 90 点
- ※システム合計 100 点をフルスコアとする



■ D1 クラス決勝（追走）審査説明

< 審査方式 >

- ・D1 クラス決勝は追走方式で競う、予選を通過された選手（ベスト 8 または 16）でトーナメント方式にて行う。
- ・対戦において「先行（前走車）」および「後追い（後続車）」の入れ替えにて 2 本の走行を行う。
- ・「先行（前走車）」は予選の審査基準に沿った走行を行う。「後追い（後続車）」は「先行（前走車）」からの近接したポジションにて乱れの無い、尚且つ接近したドリフト走行を維持する。
- ・前走車がスピン、クラッシュ、ラインからオーバーした場合等は追い抜き可能。
- ・同スコアが出力された場合は、再戦（サドンデス）を行う。再戦は勝敗が決まるまで継続する。

< 採点形式 >

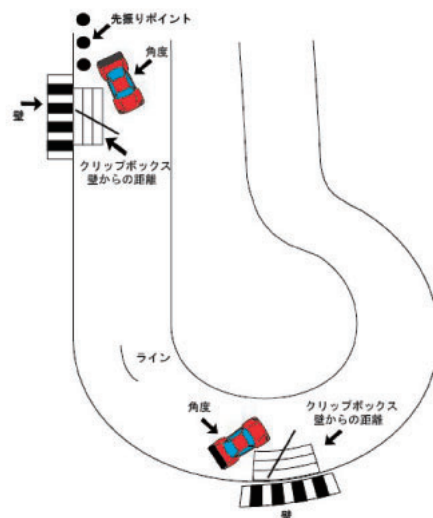
- ・各審査員（2～3 名）が審査方式（追走）に則り個別の勝敗結果を出力し、システム上にて均一化された単一の結果を出力し勝敗を決定する。

< DJS を使用した審査項目 >

- ・「先行（前走車）」は DJS の緑ランプ点灯の数により、各審査員の配点が判断される

例：後追い車が、接近したドリフト走行しても、先行者が DJS のランプを全て点灯させ走行した場合、後追い車への加算は減少する場合がある。

- ・スタートラインから最初の DJS にて、「先行（前走車）」が DJS のランプが緑点灯させない場合は「先行（前走車）」への配点は不利に働く場合がある。



● DRIFT DANCE 審査基準

各チーム 3 名による団体走行により、ドリフトの角度（10 点）、壁からの距離（10 点）、シンクロ率（10 点）、エンタメポイント（20 点）の合計 50 点満点で採点。

ヨコモ ドリフトシングル Round 13 & DRIFT DANCE 15th

エントリー・スポーツ・RWDエキスパート・RWD D1クラス・DRIFT DANCE

《 開催要項 3/3 》

2024.03.12

競技方式（予選）	●ドリフトシングル ＜ エントリークラス・スポーツクラス ＞ 2～3分間のルーレット方式にて、2ラウンド行います。決勝には各クラス8名が進出。 ＜ RWD エキスパート クラス ＞ 単走2～4本中のベスト1本で16名が決勝進出。ただし参加台数が16名以下の場合は8名とする。 ＜ RWD D1 クラス ＞ 単走2～4本中のベスト1本で8名もしくは16名が決勝進出。 予選ラウンド数、単走回数は総エントリー数により決定いたします。
	●DRIFT DANCE 1R(単走2本) 2R(単走2本) →各クラスベストポイントで上位4～8組を選出（予選走行本数は参加人数によって変更します）

競技方式（決勝）	●ドリフトシングル ＜ エントリークラス・スポーツクラス ＞ 各クラス決勝進出者8台同時走行による、2～3分間のルーレット方式。 ＜ RWD エキスパート クラス ＞ 単走を2本行い、ベスト1本により順位決定。 ＜ RWD D1 クラス ＞ 決勝進出者8名もしくは16名の追走方式によるトーナメント戦。
	●DRIFT DANCE 1R(単走2本)

タイムスケジュール	開門 AM8:00 ※ 9:00 頃よりクラス分けによる練習走行があります。
-----------	--

参加費	●ドリフトシングル 1名 ¥6,000（税込） イベント当日受付にてお支払いください。 ダブルエントリー不可です。DRIFT DANCE への重複エントリーは可能です。（イベント当日支給タイヤ 1人1台分含まれます。） 参加費にはドリフトジオラマコース（つくばターンパイク）ドリフトスポーツコースの利用も含まれています。 ドリフトスポーツのコース利用は朝の受付終了された選手から利用できます。
	●DRIFT DANCE 1名 ¥3,000（税込） イベント当日受付にてお支払いください。 ドリフトダンス参加の方の中で別チームへの追加参加の場合は1チームごと1,000円（税込）追加 /1名となります。※ドリフトシングルとは別扱いとなります。 【エントリー特典】 ●イベント当日の受付時に、次回のドリフトシングル前日まで有効の「つくばラジコンアリーナ走行料金半額券」をプレゼント！！ ※ダブルエントリーしても1人につき「つくばラジコンアリーナ走行料金半額券」は1枚のお渡しとなります。 ※一般走行以外の女性 / 中学生・小学生以下のお客様は、1日走行料金無料券としてご使用いただけます。

受付・定員	●ドリフトシングル受付 定員 ・エントリー・スポーツクラス 30名 ・RWD エキスパートクラス <input type="text"/> ・RWD D1 クラス <input type="text"/> 計 90名
	●ドリフトダンス受付 組数 10組 (プレス・業界関係者含む)。 ※定員及び総エントリー数を超えた場合は締切りとなります。結果はヨコモ ホームページにて発表します。 エントリー受付期間は、4月15日（月曜日）PM23:55 まで Web オンラインのみの受付になります。

イベント参加にあたってのお願いと注意事項

- イベントの様態やレース出場マシンは静止画、動画などで撮影され、印刷物や Web サイトなど、ヨコモ・つくばラジコンパークが関係する各メディアで公開されることがあります。
- お客様の顔写真、エントリー名、都道府県、チーム名は、ヨコモホームページ又は、雑誌等に掲載することがあります。
- 会場で動画や画像を撮影する場合、他の方への迷惑にならないよう十分ご注意ください。またインターネット上で情報発信する際にも十分な注意と配慮をお願い致します。
- 主催者は事故防止に最善の注意を払いますが、事故・盗難・怪我などの損害が生じた場合の責任は負いかねます。
- 会場内での飲酒はご遠慮ください。会場内は禁煙です。喫煙は所定の喫煙所にてお願い致します。また他のお客様の迷惑となる行為をされた方や、スタッフの指示に従っていただけない方は、退場していただく場合もございます。あらかじめご了承ください